

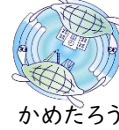
学校教育目標：「向学 自主 協働」

校訓：「夢を実現」



川通中だより

令和7年3月3日 第11号
さいたま市立川通中学校
TEL 048(799)1061
川中キャラクター ホームページ



～スローガン：「一生懸命はかっこいい」～

「他者を思いやる心を育もう」

校長 鈴木 純

例年にない最強寒波の影響で各地に大雪を降らせ、この大雪による交通への影響、着雪による停電や倒木、雪崩などのニュースが聞かれます。関東地方は晴れてはいますが、北風の寒さに身が縮む思いです。

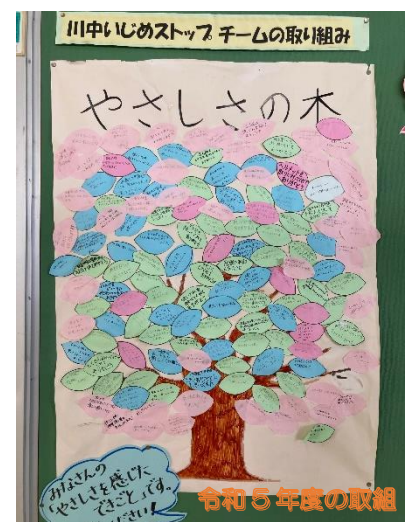
令和5年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果（文部科学省）が発表されました。その項目の中に、いじめの認知件数の統計があります。

小・中・高等学校及び特別支援学校におけるいじめの認知件数は732,568件（前年度681,948件）で、前年度から50,620件（7.4%）増加。児童生徒1,000人当たりの認知件数は57.9件（前年度53.3件）。認知件数は新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度に一旦減少しましたが、その後3年連続増加し、過去最多となっています。増加の背景として、いじめ防止対策推進法におけるいじめの定義やいじめの積極的な認知に対する理解が広がったことや、アンケートや教育相談の充実などによる児童生徒に対する見取りが極めて細かくなったことやSNS等のネット上のいじめの積極的な認知が進んだことなどが考えられるとのことです。

また、全国の中学校1000人当たりの認知件数を見てみると、令和2年度：24.9件、令和3年度：30.0件、令和4年度：34.3件、令和5年度：38.1件と年々増加している状況です。

本校学校評価（生徒）「あなたは、相手の立場にたって考え、いじめのない学校になるように生活できていますか」の項目では、令和5年度：その通りである（69.5%）、おおむねその通りである（29.4%）で、総肯定回答98.9%でした。令和6年度：その通りである（74.4%）、おおむねその通りである（24.4%）総肯定回答98.8%となりました。令和6年度では「その通りである」と言い切って回答している生徒が、およそ5%増加しています。このようなことから、生徒の意識の中に、「いじめはダメ」という意識の高さがうかがわれます。しかし、ささいな言葉づかいが相手を傷つけてしまったり、仲間同士が集まったときに、自分たちの感覚にそぐわない仲間の陰口をうっかり言ってしまうたり、その陰口に周囲が同調してしまったりするなど、思いやりにかける言動や行動がないわけではありません。もう一度、他者との関係を見直し、互いに気持ちよく学校生活を送れるよう改善に向けて取り組んでいきましょう。思いやりの形は、人それぞれ違います。ほんのわずかに相手のことを思いやる気持ちを一人ひとりが持つことで、大きな力となり、あたたかい集団となるのです。

さらに、今年度の取組として、各学年フロアに掲示されている「やさしさの木（1年）」「ぼかぼかの木（2年）」「応援の木（3年）」が「心あたたまるメッセージの葉」で、いっぱいになることを期待します。



誰にでも やさしい言葉が かけられそうな気がする
沈丁花の香り ただよってくる朝 【星野富弘】